

Aurender N50 Quick Guide

クイックガイド



N50 クイックガイド

製品保証

Aurender製品は、購入日から2年間、部品および技術サポートを含む保証対象となります。ただし、不適切な使用による損傷、または無断での修理や改造による損傷は、保証期間内であっても保証の対象外となります。技術サポートに関するお問い合わせは、以下の連絡先までご連絡ください：

- Email: support@aurender.com

注意事項と安全対策

N50を設定する前に、以下の注意事項を必ずお読みください。

- 超大容量コンデンサは無停電電源装置として機能します。突然の電源障害が発生した場合、N50は安全に電源をオフにします。ただし、可能な限りN50を適切にシャットダウンする手順を順守してください。
- 電源、アナログ、デジタルの接続/切断を行う前に、すべてのデバイスをオフにしてください。
- Aurenderはグラウンド接地されたプラグとソケットにのみ接続してください。
- デバイスを落として内部損傷を避けるため、絶対に落とさないでください。
- デバイスを分解しないでください。これにより、保証対象外となる不意の損傷が発生する可能性があります。
- Aurenderから磁気素材を離してください。HDDやその他の内部電子部品は、磁気干渉による損傷を受ける可能性があります。
- デバイスを油、塵、水、高湿度、または煙にさらさないでください。
- 通気口を妨げないようにしてください。
- クリーニングの際は、柔らかい乾いた布を使用してください。汚れが残る場合は、布を軽く水で湿らせ、最小限の圧力ですり拭きしてください。残留水分はすぐに拭き取ってください。水滴が残ると水垢の原因になります。
- すべてのメンテナンスは、認定販売店または代理店で行ってください。そうでない場合は、保証が無効になります。
- 激しい雷雨の際には、電源コードを抜き取ってください（適切にシャットダウンした後）。
- SSD/HDDは故障する可能性があります。Aurenderを大切な音楽ライブラリの「マスター」コピーとして扱わないでください。代わりに、別途マスターコピーを保管し、Aurenderを二次的なバックアップコピーとしてご使用ください。音楽コレクションを定期的に別の記憶装置にバックアップすることが重要です。ドライブの故障が発生した場合、Aurenderはデータ損失について一切の責任を負いません。ドライブメーカーは保証期間内でのみ故障したドライブを交換し、データ損失に対する補償は行いません。

デジタルトランスポート

N50は高性能デジタルオーディオトランスポートです。このモデルにはデジタル出力のみが搭載されており、アナログ出力は搭載されていません。このモデルを高性能デジタル/アナログコンバーター（DAC）と組み合わせることで、完全なデジタルフロントエンドソリューションを実現できます。

DAC互換性

AES/EBUおよびSPDIFの出力/入力は、普遍的に互換性があります。ただし、USBの場合、2つのデバイス間の互換性が常に保証されるわけではありません。場合によっては、USB経由での互換性を確立するために、特別なドライバーやソフトウェアの対応が必要になることがあります。USB Audio Class 2 (UAC2) プロトコルに完全に準拠したDACは、問題なくサポートされます。

DSD再生の場合、DACが業界標準のDoPプロトコルをサポートしている場合、AurenderのDSD出力と互換性があります。DoPは、ソースからDACまでDSDをロスレスかつ改変なしに伝送するプロトコルです。これは、オーディオ性能の観点から通常は好ましくないDSDからPCMへのコード変換とは混同しないでください。

一部のAurenderモデルでは、USB経由で「ネイティブ」DSD出力が利用可能です。ただし、Linuxベースのソースから「ネイティブ」DSD入力をサポートするDACは、ごく限られた一部のモデルのみです。ネイティブDSD入力をサポートするほとんどのDACは、Windowsコンピュータ用のASIOドライバーとのみ動作します。ネイティブDSDの互換性は、ケースバイケースで検出され、有効化する必要があります。

一般に、Macでカスタムドライバーなしで動作するDACは、Aurenderサーバーとも問題なく動作します。AurenderのようなLinuxベースのソースコンポーネントとのUSB互換性については、DACメーカーに確認してください。

製品構成

- Aurender N50 サーバーユニット
- Aurender N50 オーディオユニット
- Aurender N50 パワーユニット
- サーバー用電源ケーブル（標準1m50cmケーブルが付属。オプションで60cmケーブルもご用意）
- オーディオ用電源ケーブル（標準1m50cmケーブルが付属。オプションで60cmケーブルもご用意）

- ・ データケーブル (標準60cmケーブルが付属。オプションで1m50cmケーブルもご用意)
- ・ AC電源ケーブル

設置

- ・ デバイスを平らで安定した場所に置いてください。
- ・ 暖房器具など、熱源から離して置いてください。
- ・ サーバーユニットとオーディオユニットは重ねて設置するか、別々に設置できます。特にオーディオユニットの上に他の物を置かないでください。
- ・ デバイス周囲に換気のためのスペースを確保してください。
- ・ 換気のない密閉されたキャビネット内に設置しないでください。

フロントパネル



1. 電源オン/オフ、スタンバイモードボタン

背面の電源スイッチをON位置にした状態で、フロントパネルのオン/オフボタンを押して離すだけで、Aurenderの電源をオンまたはオフにできます。起動中またはシャットダウン中は周囲のLEDライトが点滅し、完全にオンまたはオフになると点滅が止まります。オン/オフボタンを長押しすると強制シャットダウンが実行されるため、これは避けてください。

頻繁な停電が発生する場合や、数日間使用しない場合を除き、Aurenderをオンにしたままにしておくことをおすすめします。スタンバイモードを設定する必要がないため、リスニングセッションが終了したら、追加の操作は不要です。単にAurenderをアイドル状態のままにしておいてください。

コンピュータと同様に、Aurenderを適切にシャットダウンする前に電源を切らないでください。Aurenderを適切にシャットダウンしないと、損傷のリスクがあります。

2. 8.8インチワイドフロントLCDディスプレイ

フロントパネルのディスプレイ設定は、Aurender Conductorアプリの「設定」メニュー内の「Front Display」項目で調整できます。3分間再生や他の操作が行われない場合、ディスプレイは自動的に暗くなります。

3. ディスプレイメニュー

ディスプレイメニューボタンを押すと、曲情報とプレイリストメニューを含むさまざまなディスプレイオプションを切り替えることができます。プレイリストは、フロントパネルディスプレイの右側にある4つのボタンを使用して選択し再生できます。Previous (5)とNext (6) ボタンでプレイリスト間をスクロールし、Play/Pause (4) ボタンでプレイリストを選択します。プレイリストを選択した後、Play/Pauseボタンを再度押すと再生が開始されます。

4. Play/Pauseボタン

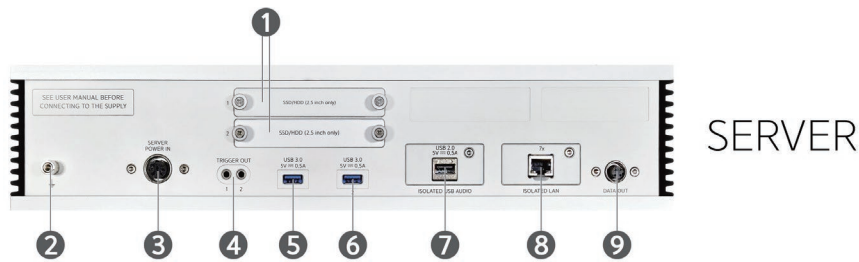
押すと再生を開始または停止します。8秒間長押しすると、技術サポート用のリモートサポートモードを手動で有効にできます。

5. Previousボタン

押すと前のトラックにスキップします。

6. Nextボタン

押すと次のトラックにスキップします。



サーバーユニット

1. ユーザーが取り付け可能なSSD/HDDスロット

N50はSSD/HDDが未搭載の状態出荷されます。N50にデジタルオーディオファイルをインポートする予定の場合、まず適切なSSD/HDDを取り付ける必要があります。オンラインのAurenderシステムユーザーガイドの「推奨ハードドライブ」および「ハードドライブの取り付け」セクションをご参照ください。

2. アース端子 (サーバーユニット)

3. パワーユニットからの電源入力端子

4. トリガー出力端子 (2系統)

5~6. USB 3.0 データポート 1-2

これらのUSBデータポートは、USBメモリからのファイルコピーや、互換性のある外部制御デバイス（例：dCS USB-to-RS232 ドングル、MSB Pro ISL-to-Clock モジュール、Constellation プリアンプなど）との接続に使用できます。最高のオーディオ性能を得るため、これらのポートをUSBオーディオ出力として使用しないでください。

7. 専用独自設計の隔離型USBオーディオクラス2.0出力端子

Aurenderのフィルタリングと隔離されたUSBポートは、非同期USB DACとの接続を目的として設計されています。

8. 複数隔離型ギガビットイーサネットポート

このモデルは、イーサネットポート回路に7つのトランスフォーマーを採用し、信号損失を最小限に抑えながら優れたノイズフィルタリングを実現しています。Aurenderはイーサネット (CAT5以上) 経由でLANに接続する必要があります。

9. オーディオユニットへのデータ出力端子

付属のデータケーブルを使用して、サーバーユニットをオーディオユニットのデータ入力 (24) に接続してください。



パワーユニット

10. アース端子 (パワーユニット)

11. オーディオユニット用電源出力端子

12. サーバーユニット用電源出力端子

13. AC電源入力端子

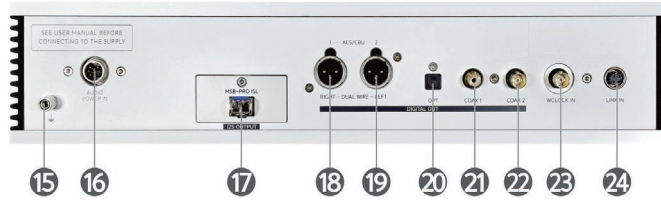
IEC電源ケーブルをグラウンド接地された電源コンセントに接続してください。

14. 電源スイッチ

ユニットをシャットダウンする際は、まず前面パネルのオン/オフボタンまたはアプリを使用してシャットダウンした後、背面パネルの電源スイッチを使用してユニットをオフにします。前面パネルのオン/オフボタンのLEDライトは、ユニットがシャットダウン中に点滅します。シャットダウン手順が完了し、LEDライトが暗く点灯したら、後部パネルの電源スイッチを「オフ」位置に切り替えても安全です。N50にはUPS回路が内蔵されているため、電源スイッチをオフにした後、ユニットが完全に放電されるまで時間がかかります。

注意:

電源ユニットとサーバーユニットおよびオーディオユニットを接続する電源コネクタは、標準のAC電源コネクタではありません。これらのコネクタは、N50システムを構成するユニットにAC電源を供給するために専用に設計されています。したがって、電源ユニットの電源出力は、N50の構成部品以外のデバイスに電源を供給するために使用してはいけません。さらに、N50の電源ユニットは単独で購入できません。N50を構成する3つのユニットは、すべてセットとして購入する必要があります。

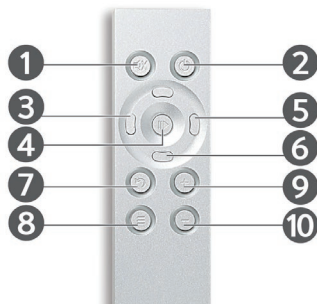


AUDIO

オーディオユニット

15. アース端子 (オーディオユニット)
16. パワーユニットからの電源入力端子
17. I2S (デフォルト、HDMIタイプコネクタ経由) または MSB Pro ISL (オプション) MSB Pro ISL モジュールと I2S モジュールのいずれかを選択できます。
18. AES/EBU XLR 出力端子 1 (デュアルワイヤーモード時の右出力)
DACのAES/EBU XLR入力に接続します。110ΩのAES/EBUケーブルを使用してください。
19. AES/EBU XLR出力端子 2 (デュアルワイヤーモード時の左出力)
DACのAES/EBU XLR入力に接続します。110ΩのAES/EBUケーブルを使用してください。
20. TOSLINK光出力端子 (SPDIF)
DACの光入力に接続します。TOSLINK光ケーブルを使用してください。
21. 同軸RCA出力端子 (SPDIF)
DACのデジタル同軸入力に接続します。
22. 同軸BNC出力端子 (SPDIF)
DACのデジタル同軸入力に接続します。
23. 同軸BNCワードクロック入力端子
マスター/ワードクロックのBNC出力に接続します。75Ω同軸ケーブルを使用してください。設定メニューの「Advanced 2」項目でワードクロック入力の優先設定を構成してください。
24. サーバユニットからのデータ入力端子
付属のデータケーブルを使用して、オーディオユニットをサーバユニットのデータ出力 (9) に接続します。

リモートコントロール



1. ミュート
2. 電源オン/オフ
3. 前曲再生
4. 再生/一時停止
5. 次曲再生
6. 出力選択 (トグルスイッチ)
7. 入力選択 (トグルスイッチ)
8. メニュー表示 (トグルスイッチ)
9. 音量アップ (Aurender DACの音量調整用)
10. 音量ダウン (Aurender DACの音量調整用)

ユニット間の接続



1. オーディオユニット電源ケーブル
2. サーバユニット電源ケーブル
3. オーディオデータケーブル

主な仕様

物理仕様

サイズと重量	サイズ: 430×96×353 mm ×3筐体 重量: 48kg (3筐体合計)
材質	トリプル加工アルミニウムシャーシ
フロントパネルディスプレイ	8.8インチ 1920×480ワイドIPSカラーLCD
フロントコントロールパネル	電源、モード、再生/一時停止、次トラック、前トラック
リモートコントロール	赤外線リモコン

技術仕様

電源	1×80W (CPUボード)、1×80W (デジタル出力ボード) -2基の最高級オーディオグレードトロイダルトランス
CPU	Intel クアッドコア
RAM	8GB
ライブラリストレージ容量	2×2.5インチ ベイ (ユーザーが取り付け可能なストレージ)
システムおよびキャッシュ用SSD	480GB NVME
データ用USBポート	2×USB 3.0 (背面)
ソフトウェアスイート	Aurender Conductor
イーサネットポート	7重に電氣的絶縁されたギガビットLANモジュール
オーディオ用USBポート	完全に電氣的に絶縁されたオーディオクラスUSB 2.0モジュール
無停電電源装置	はい (超高容量コンデンサ)
消費電力	再生時 (40W)、ピーク時 (80W)、アイドル時 (3.5W)

オーディオ仕様

デジタル出力	USB Audio (専用) デュアルAES/EBU (OCXO制御) BNC同軸SPDIF (OCXO制御) RCA同軸SPDIF (OCXO制御) 光/TosLink SPDIF (OCXO制御) I2Sモジュールスロット (I2Sモジュールはデフォルトでインストール。MSB Pro ISLモジュールはオプション)
USB出力対応フォーマット	PCM最大1,536kHz、DoP最大DSD512、最大DSD1024ネイティブ
SPDIF & AES/EBU出力 対応フォーマット	PCM: 最大32ビット/192kHz デュアルワイヤーAES/EBU: 最大32ビット/384kHz DSD: 最大DSD64 デュアルワイヤーDSD128はDoP
I2S出力 (I2SまたはMSB Pro ISL)	PCM 最大768kHz、DoP 最大DSD256、最大DSD512ネイティブ
マスタークロック入力	BNC同軸 75Ω - 10MHz、12.8MHz、44.1-48kHz (倍数 (x1からx512))
MQA対応	MQAコアデコーダーのアップグレード可能
対応フォーマット	DSD (DSF、DFF)、WAV、FLAC、AIFF、ALAC、M4A、APE ほか
DSDからPCMへの変換	最大 DSD512

ご注意

注意：感電の危険があります。開けないでください。

製品筐体内部には絶縁されていない「危険電圧」が存在し、感電の危険を及ぼす可能性があります。

警告：火災や感電の危険を軽減するため、このデバイスを雨や湿気から保護してください。

グラウンド接地と電源接続に関する注意事項

オーディオケーブルを接続する前に、まずすべての機器がグラウンド接地プラグとグラウンド接地ソケットを使用してグラウンド接地されていることを確認してください。また、オーディオまたはデジタルケーブルを接続する前に、すべての機器の電源をオフにしてください。機器がグラウンド接地されていない場合、機器間の電圧差によりオーディオケーブルを通じて電圧スパイクが発生し、DACや他の機器の敏感な回路を劣化させ、最終的に損傷させる可能性があります。

バッテリーに関する注意事項

バッテリーを誤って交換すると爆発の危険があります。火災や火傷のリスクを軽減するため、分解、潰す、刺す、外部接点を短絡させる、60°Cを超える温度にさらす、または火や水の中に廃棄しないでください。指定されたバッテリーのみを使用してください。

バッテリーを飲み込まないでください

バッテリーを飲み込まないでください。化学やけどの危険があります。この製品にはコイン型/ボタン型バッテリーが含まれています。コイン型/ボタン型バッテリーを飲み込んだ場合、2時間以内に深刻な内部やけどを引き起こし、死亡に至る可能性があります。新しいバッテリーと使用済みのバッテリーを子供の手の届かない場所に保管してください。バッテリー収納部が確実に閉まらない場合は、製品の使用を中止し、子供から遠ざけてください。バッテリーが飲み込まれたり、体の内部に挿入された可能性がある場合は、直ちに医療措置を受けてください。